

2019年12月

ヘルスケア・インサイト、イノベーションとインパクト

2019年を通じて株式市場を支えた要因が12月も同様に寄与しました。

12月、堅調なヘルスケア株はS&P500指数をアウトパフォームしました。

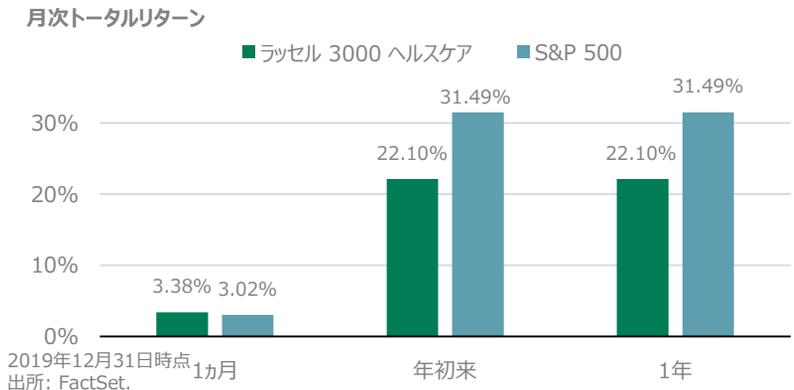
ヘルスケアのサブセクターでは、製薬が最も良いパフォーマンスでした。

市場インサイト

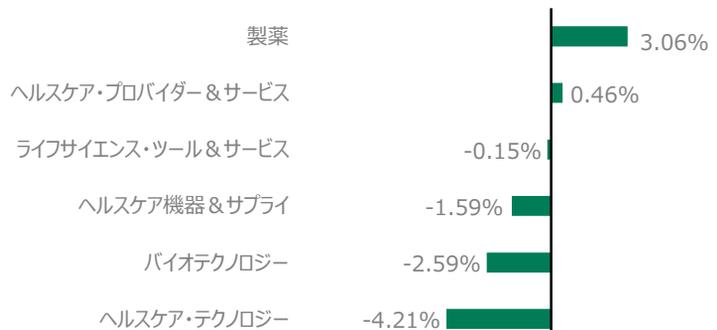
12月、堅調なヘルスケア株はS&P500指数をアウトパフォームしました。米連邦準備制度（FRB）の利下げや予想を上回る経済成長、米中の貿易交渉における合意見通し、良好な決算発表の予想など、2019年を通じて株式市場を支えた要因が12月も同様に寄与しました。政治的リスクや規制リスクの懸念が軽減されたこともヘルスケア株を支えました。この結果、米国株式市場指数は、過去最高に近い水準で年を終えました。

ヘルスケアのサブセクターでは、製薬が最も良いパフォーマンスでした。製薬は2019年にアンダーパフォームしていたため、魅力的な水準になっていました。また、過去数か月間に数多くあったM&Aや、医薬品開発の進展も製薬株を支えました。この他、薬価制度に対する規制や国民皆保険制度の実現が遠のいたため、ヘルスケア・プロバイダー & サービスが引き続き好調でした。2019年を通じたテーマと一致して、ヘルスケア株指数とS&P500指数の日次パフォーマンスの乖離は貿易交渉の不確実性に起因しました。12月初旬、トランプ大統領は、「第1段階」合意が間近との見方に対して控えめな姿勢を見せ、これを受けてS&P500指数は急落しましたが、ヘルスケア株は比較的持ちこたえました。

パフォーマンス・スナップショット



業種別超過リターン、対ラッセル3000ヘルスケア指数



2019年12月1日から2019年12月31日
出所: FactSet.

国連の 持続可能な 発展目標 (SDGs)



「健全な生活を確保し、あらゆる世代層の健康を促進する」

インパクト・テーマ



革新的な治療法



医薬品とサービスへの
アクセス



医療費削減の新しい
ソリューション



機器、サービス、ソフトウェア
の生産性向上

ブリistol・マイヤーズ・スクイブ、ASH学会で画期的な治療法を発表

最近、フロリダ州オーランドで第61回米国血液学年次総会が行われ、医師、学者、製薬会社がそれぞれの研究成果を発表しました。今月のヘルスケア・マンスリ・レポートでは、この学会で発表された新しい治療法の一つ、ブリistol・マイヤーズ・スクイブが開発する、びまん性大細胞型B細胞リンパ腫 (DLBCL) 患者向けのCAR-T細胞療法をご紹介します。

CAR-Tは、癌治療に革命をもたらす遺伝子組み換え技術です。CAR-T療法では、患者のT細胞を取り出し、特定の疾患と闘うように改変し、改変された細胞を患者の体内に戻します。ブリistol・マイヤーズは、他の治療法では効果がなかったDLBCL患者の治療に対するCAR-T療法の臨床試験結果が肯定的であった、と報告しました。

ブリistol・マイヤーズの医薬品は、以前の治療後に再発した患者の特に困難なケースを対象にしています。この薬品は、大多数の患者の腫瘍を縮小、あるいは完治させ、12か月を超えて効果を持続させており、実用的な治療法を提供する可能性を高めました。

重要な点は、この薬品は、この学会で発表された競合する3社のCAR-T療法のなかで最も高い安全性プロファイルを確保しているということです。CAR-T療法に関する2つの安全性の問題としてサイトカイン放出症候群副作用 (CRS) と神経毒性が挙げられます。これらの副作用や毒性は共に、免疫機能の活性化に起因するCAR-Tメカニズムに関係しています。ブリistol・マイヤーズは、低いCRSと神経毒性に基づき治療法を差別化できると主張しています。リスクが低いことにより、外来患者への投与を増やすことができる可能性もあり、これまで商品化に成功しなかった薬品クラスの市場が開けるかもしれません。

注目銘柄：ブリistol・マイヤーズ・スクイブ

ブリistol・マイヤーズは、強靱な医薬品開発の確かな実績を持つ、科学主導の企業です。同社は2019年に、革新的なバイオテクノロジー企業であるセルジーンを買収しました。合併会社は、多発性骨髄腫用のBCMA CAR-Tの他、多発性硬化症や自己免疫疾患用のオザニモドなど、いくつかの画期的なパイプラインを持ち、癌治療フランチャイズの先駆者となっています。前述のDLBCL療法は、買収したセルジーンの開発のプロジェクトであったことは注目に値します。

このような企業への投資は、社会的インパクトの目標である、「革新的な治療法」と、先進国および新興国における「医薬品とサービスへのアクセス」に一致していると私達は考えています。

著者



Michael Li, Ph.D.

シニア・ポートフォリオ・マネジャー

アメリカン・センチュリー・インベストメンツのVP及びシニア・ポートフォリオ・マネジャー。2002年に同社入社。それ以前は科学者及びプロジェクト・マネジャーとしてPharmaceutical Research Institute of Bristol-Myers Squibb Co. に勤務し、FDAに研究用新薬の申請を行うなど、医薬品発見から開発まで、研究者をサポートする多機能チームの管理に従事した。中国科学技術大学で材料科学及びエンジニアリングの学士号取得、ペンシルベニア大学ウォートンスクールで経営学修士号、ミシガン大学で化学Ph.D.を取得。



Henry He, CFA

ポートフォリオ・マネジャー

アメリカン・センチュリー・インベストメンツのポートフォリオ・マネジャー。前職はBNP Paribas Investment Partnersのシニア・エクイティ・リサーチ・アナリスト、及びポートフォリオ・マネジャーとしてヘルスケア及びバイオテクノロジーセクターの運用を担当。ハーバード大学で経済学学士号取得。CFA®チャーターホルダー。



Kevin Lewis, CFA, CAIA

シニア・クライアント・ポートフォリオ・マネジャー

投資家と共に歩み、グローバルグロース株式市場に関するインサイトと展望を提供する。また、アメリカン・センチュリー・インベストメンツのポートフォリオ運用チームを代表して同社のグロース株投資哲学、投資プロセス、及びパフォーマンスを提供する。バージニア・テックでビジネス学学士号取得。CFA®チャーターホルダー及びCAIA®チャーターホルダー。

過去のパフォーマンスは将来の投資成果を保証するものではありません。

ここに表明される意見は、アメリカン・センチュリー・インベストメンツの意見であり、アメリカン・センチュリー・インベストメンツのポートフォリオの将来のパフォーマンスを保証するものではありません。この情報は参考情報の提供のみを目的としており、投資アドバイスを目的としたものではありません。特定の有価証券への言及は、説明目的のためのみであり、有価証券の購入または売却の推奨を意図したものではありません。提示された意見及び予想は当社の判断とその他のポートフォリオ・データを含んでおり、予告なしに変更されることがあります。

この情報は、個人的な推奨あるいは信任アドバイスを意図したのではなく、投資や会計、法律、税務アドバイスの判断に用いられるべきではありません。

日本の投資家向け：この資料は情報提供のみを目的として提供されており、ここに記載されているいかなる有価証券やアドバイス、サービス、投資戦略、プロダクトの売買の勧誘を目的としたものではありません。この資料は米国外のリテール投資家を対象としています。この文書の内容は規制当局によって審査されていません。American Century Investment Management, Inc. は日本で登録されていません。

American Century Investment Management (Asia Pacific), Limitedは証券先物委員会（「SFC」）のタイプ1およびタイプ4の登録を保持しています。American Century Investment Management, Inc.はSFCに登録されていません。

American Century Investments®

4500 Main Street
Kansas City, MO 64111
1-866-628-8826

330 Madison Avenue
New York, NY 10017
1-866-628-8826

1665 Charleston Road
Mountain View, CA 94043
1-866-628-8826

2121 Rosecrans Avenue
El Segundo, CA 90245
1-866-628-8826

2 Ice House Street
Hong Kong
+852 3405 2600

12 Henrietta Street
London, WC2E 8LH
+44 20 7024 7080

1 Farrer Place
Sydney, NSW 2000
+61 2 8823 3403

Taunusanlage 8
60329 Frankfurt, Germany
+49 69 8088 5501

【野村アセットマネジメントからのお知らせ】

■投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価格が変動します。したがって投資家の皆様のご投資された金額を下回り損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をよくご覧下さい。

■投資信託に係る費用について

2020年1月現在

| | |
|---------------------------------|---|
| ご購入時手数料 《上限3.85%(税込み)》 | 投資家が投資信託のご購入のお申込みをする際に負担する費用です。販売会社が販売に係る費用として受け取ります。手数料率等については、投資信託の販売会社に確認する必要があります。投資信託によっては、換金時(および償還時)に「ご換金時手数料」等がかかる場合もあります。 |
| 運用管理費用(信託報酬) 《上限2.222%(税込み)》 | 投資家はその投資信託を保有する期間に応じたかかる費用です。委託会社は運用に対する報酬として、受託会社は信託財産の保管・管理の費用として、販売会社は収益分配金や償還金の取扱事務費用や運用報告書の発送費用等として、それぞれ按分して受け取ります。 *一部のファンドについては、運用実績に応じて報酬が別途かかる場合があります。 *ファンド・オブ・ファンズの場合は、一部を除き、ファンドが投資対象とする投資信託証券の信託報酬等が別途かかります。 |
| 信託財産留保額 《上限0.5%》 | 投資家が投資信託をご換金する際等に負担します。投資家の換金等によって信託財産内で発生するコストをその投資家自身が負担する趣旨で設けられています。 |
| その他の費用 | 上記の他に、「組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料」、「ファンドに関する租税」、「監査費用」、「外国での資産の保管等に要する諸費用」等、保有する期間等に応じてご負担いただく費用があります。運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。 |

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

《ご注意》 上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、野村アセットマネジメントが運用するすべての公募投資信託のうち、投資家の皆様にご負担いただく、それぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をご覧下さい。

投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断下さい。

野村アセットマネジメント

商号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
加入協会：一般社団法人投資信託協会/
一般社団法人日本投資顧問業協会/
一般社団法人第二種金融商品取引業協会